

## 岡山市民会館の現況写真を基に VRコンテンツを作成しました

岡山市民会館の閉館、解体に当たり、施設の内外を360度カメラで定点撮影した写真を基に、VR(Virtual Reality)コンテンツを作成しましたので、お知らせします。

### 1 目的

昭和38年に開館し、60年にわたり市民の皆様が親しまれてきた岡山市民会館の解体工事の着手を前に、現況の様子を保存するため、画像コンテンツを作成しました。

このコンテンツは、施設の内外を360度カメラで定点撮影した写真を基に、VR(Virtual Reality)技術を使って館内外の様子を画像として残したものです。

ウェブサイトにアクセスし、画面操作を行うと、360度の画像が見られます。

URL( V R ) <https://studio55vr.space/okayamashiminkaikan/vr.html>

URL(市紹介) <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000002571.html>



上記VRサイト

### 2 これまでに実施したメモリアル事業

- 感謝と感動のFINAL YEAR「ありがとう！市民会館」(令和5年4月～令和6年3月)
- 市民公募による写真・作文展「思い出展」(令和5年5月)
- 岡山市民会館・岡山市立市民文化ホール閉館記念式典(令和6年3月)
- 閉館記念誌の制作 1,200部(令和6年3月発行) ※詳しくは別紙にてご確認ください。

### 3 今後実施予定のメモリアル事業

4月22日に開催した岡山市文化芸術推進会議での意見を参考に、岡山市民会館のホワイトを彩った「モザイクガラス」をはじめ、特徴的な「外壁タイル」や「中空ブロック」の一部を保存し、部材の状態に応じて、跡地広場に整備する施設の一部等に使用します。「八角形のデザイン」は広場整備に反映できるか、設計段階で検討します。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 文化振興課 熊代・上西 直通086-803-1054 内線3740・3742

昭和38年に開館し、60周年を迎える岡山市民会館の閉館に伴い、市民公募による写真・作文展「思い出展」、閉館記念式典等を開催した。

- ・感謝と感動のFINAL YEAR「ありがとう！市民会館」（市民公募事業）（令和5年4月～令和6年3月）
- ・写真・作文展「思い出展」（令和5年5月20日～28日）
- ・岡山市民会館・岡山市立市民文化ホール閉館記念式典（令和6年3月31日）
- ・閉館記念誌の制作 1,200部（令和6年3月発行）







モザイクガラスはメモリアル性が高く、部材としての取り出しや再利用が可能なことから、跡地広場に整備する施設の一部等に使用



壁面タイル(左)と中空ブロック(中)は一部を保存し、部材の状態に応じて使用

八角形のデザイン(右)は広場整備に反映できるか、設計段階で検討